

## ザ・チャレンジ

(大学受験編)

いよいよ10月、来年のセンター試験まであと約3カ月となりました。受験生の中には自分の実力がきちんと身に付いているかを確認するため、また併願校を決める際の判断材料として、模擬試験を受けている人も多いのではないのでしょうか。志望校合格に向けて「いつからどのような模擬試験を受けるか」については受験生のみならず、高2生、高1生にとって関心の高いテーマと言ってもよいでしょう。そこで今回は「模擬試験」について考えてみます。

今年難関大に合格した受験生に、いつから模擬試験の受験を主体的に始めたかを尋ねました—グラフ参照。その結果、高2の3月までに模擬試験を受験していた合格者が約6割を占めていました。このデータから、難関大合格者の多くが、早期から模擬試験を受けていたということが分かります。

模擬試験を受験すると点数や志望校の判定だけではなく、現在の自分の学力を客観

的に把握することができます。さらに自分が分かっていることとそうでないことを把握し、今後どのような勉強を優先的にやるべきかを知ることでもあります。

また模擬試験は、その試験を受けることで学力を伸ばしてくれる効果があるとも言われています。本番を想定した予行練習と考えることができるので、受けた回数が多

い生徒の方が準備ができていることにもなるでしょう。

早期に模擬試験を開始することによって自分の学力把握を定期的に行い、自分の学習の指針を考えることができます。そして試験を復習する習慣をきちんと身に付ければ、その分だけ学力も向上していくはずで、早期から模擬試験を受けている人が難関大に合格するのも納得できます。

ぜひ「勉強の秋」と言われるこの時期に模擬試験を受けてみましょう。そして自分の学力を確かめ、今後の勉強の指針を考えるきっかけにしてみたいはいかがでしょうか。(CG高等館 東進衛星予備校)

※幼児教育から各段階の進学対応まで、多様な学びの情報を紹介。次回は小学校受験編。

## Q. 模擬試験はいつから受ける？

難関大現役合格者の  
模擬試験受験開始時期



## A. 早期から回数重ね、実力アップを

大学進学情報紙「TOSHIN TIMES」  
CG高等館 東進衛星  
予備校各校舎で無料配  
布中

